安曇野市土地利用審議会　会議概要

1　審議会名	第163回　安曇野市土地利用審議会
2　日　　時	令和８年９月24日（木）　午後１時15分から午後２時45分まで
3　会　　場	安曇野市役所
4　出席委員	７名中５名（委員名簿非公開）
5　市側出席者	【都市建設部】宮沢部長 【都市計画課】大澤課長、黒岩係長、三沢主査 【建築住宅課】新保課長、宮川係長、原田主査、赤澤主査
6　公開・非公開の別	非公開
7　非公開の理由	安曇野市附属機関等の設置及び運営に関する指針（平成27年安曇野市告示第334号）第７条第３号に該当するため
8　会議概要作成年月日	令和８年９月30日

1　会議の概要

（1）開　　会
（2）あいさつ
（3）報告事項
（4）意見聴取
（5）内容確認
（6）そ の 他
（7）閉　　会

2　議事概要

【1】報告事項

■（1）第162回土地利用審議会会議録について
→誤り等ないことを確認した。

【2】意見聴取

（1）特定開発　第８-11号

○事業者が土地建物の所有権を取得するのか。
→市が取得して、事業者に貸与する形となる。

○開発事業者が決まった経過、また事業実績や事業展開について教えていただきたい。
→事業主はプロポーサル形式で決定した。ただし、コンソーシアム（共同事業体）であり、扉ホールディングス、山共建設、アルファコンサルティングが新たに法人を立ち上げた。

○駐車場台数は足りるのか。どのような積算をしたのか。
→駐車場は基本的に宿泊者優先で使用するとのことである。結婚式等のイベント時はバスによる送迎を想定している。渋滞や慢性的な駐車場不足が起これば、近隣地を駐車場として確保する予定である。

○安曇野の景観に配慮した緑化を進め、全体を緑に包まれた計画にするべきだと考える。長期的な視点で、緑化に十分配慮しながら進める必要がある。
→既存の高木や中木があるため、伐採という観点よりも管理に重きを置き、施設利用者が利用しやすいように留意しつつ緑化に努めるよう事業者に話をしている。

（2）特定開発　第８-16号

○予定地が既存施設から離れているが、計画地の選定理由を教えていただきたい。
→既存施設と計画地の東側には岩盤層が入っているため水が出ない。かつ、計画地から北側は浸水

想定が高い。高速道路から南側についてはまったく水が出ない。計画地であれば浸水想定が３ｍであるが、北側よりは低く水が出るため選定された。

（３）特定開発　第８-10号
○Ｄ区画の上下水の引き込みをどのように行うか教えていただきたい。
→Ａ区画は直接引き込みを行う。Ｂ区画とＣ区画は宅地延長部分に上下水道管を敷設する。Ｄ区画も宅地延長部分に敷設するため、Ｃ区画の土地をとおり敷設されることとなる。開発事業者には、取得する方に応じてとはなるが、必ず同意や地役権を設定して埋設するよう指導している。

○非常に慎重な対応をしておかないと大きな問題に発展する可能性があるため、間違いがないよう設定していただきたい。
→承知した。

【３】その他
■次回審議会日程

以上